

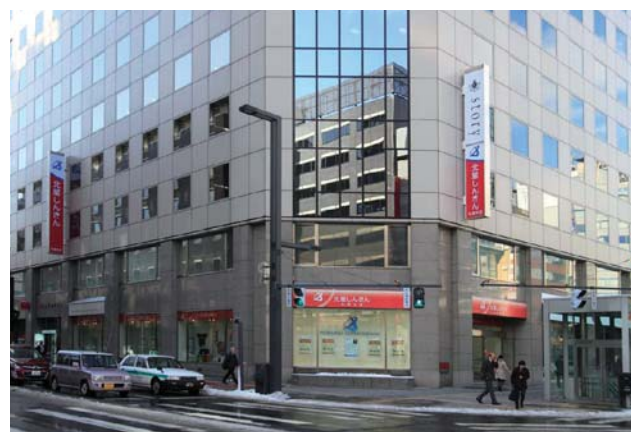
★ 沿革・あゆみ ★

昭和 25年 7月	大蔵大臣より土別信用組合設立認可 本店、土別支店開設
昭和 26年 5月	大蔵大臣より名寄信用組合設立認可 本店開設
6月	美深支店開設
昭和 27年 1月	信用金庫法の公布により名寄信用金庫に改組
1月	信用金庫法の公布により土別信用金庫に改組
2月	剣淵支店開設
9月	下川支店開設
昭和 28年 4月	国民金融公庫代理業務取扱開始
5月	風連支店開設
7月	朝日支店開設
昭和 29年 1月	和寒支店開設
2月	中川支店開設
昭和 30年 4月	住宅金融公庫代理業務取扱開始
12月	中小企業金融公庫代理業務取扱開始
昭和 31年 9月	温根別支店開設
昭和 34年 1月	全国信用金庫連合会代理業務取扱開始
12月	多寄出張所開設(昭和37年5月支店昇格)
昭和 39年 4月	下川町指定金融機関として事務取扱開始
8月	土別北支店開設
12月	音威子府支店開設
昭和 40年 4月	中川町指定金融機関として事務取扱開始
昭和 43年 10月	旭川中央支店開設
昭和 45年 6月	名寄市指定金融機関として事務取扱開始
9月	旭川支店開設
昭和 46年 11月	本店現店舗新築
昭和 48年 9月	土別支店開設
12月	東光支店開設
昭和 49年 12月	旭川北支店開設
昭和 50年 10月	普通預金オンライン開始
昭和 51年 1月	和寒町指定金融機関として事務取扱開始
4月	風連町指定金融機関として事務取扱開始
10月	全国信金為替オンライン開始
昭和 52年 11月	日本銀行蔵入代理店として事務取扱開始
昭和 53年 4月	朝日町指定金融機関として事務取扱開始
昭和 54年 2月	全銀為替オンラインスタート
9月	音威子府村指定金融機関として事務取扱開始
10月	金星橋支店開設
11月	中央通支店開設
昭和 55年 12月	日本銀行との当座取引開始
昭和 56年 6月	国債代理店として認可を受ける
昭和 57年 2月	全店オンライン開始
10月	公園通支店開設
昭和 59年 2月	総合オンラインシステム完了
6月	国債等窓口販売業務取扱開始
昭和 63年 10月	信金共同事務センター第3次オンラインシステム開始

平成 2年 7月	MICS(全国キャッシュサービス)加入による自動機業態間提携開始
10月	ふれあい支店開設
平成 5年 6月	定期預金金利の完全自由化
9月	温根別支店を廃止し土別中央営業部に統合
平成 6年 10月	流動性預金金利の完全自由化
平成 9年 1月	信金共同事務センターポスト第3次オンラインシステム開始
平成 11年 10月	郵貯ATMとの相互接続開始
11月	土別支店を土別中央営業部土別出張所に変更
平成 12年 3月	デビットカードサービス取扱開始
4月	ATM手数料道内信金業界内で無料化実施
4月	テレホンバンキング取扱開始
8月	モバイルバンキング取扱開始
12月	全国しんきんゼロネットサービス取扱開始(ATM・CD手数料無料化)
平成 13年 3月	スポーツ振興くじtoto払戻し業務取扱開始
3月	損害保険窓口販売業務取扱開始
5月	「レンガの家きらり」オープン
11月	多寄支店を土別中央営業部多寄出張所に変更
平成 14年 2月	永山支店開設
4月	土別市病院事業会計指定金融機関として事務取扱開始
10月	生命保険窓口販売業務取扱開始
平成 15年 11月	第5次全国銀行データ通信システム稼働
平成 16年 1月	マルチペイメントネットワークサービス取扱開始
3月	国民生活金融公庫との業務連携協力開始
4月	中小企業金融公庫との業務連携協力開始
7月	剣淵町指定金融機関として事務取扱開始
10月	インターネットバンキング取扱開始
10月	決済用預金取扱開始
平成 18年 6月	名寄信用金庫と土別信用金庫が「合併基本協定書」に調印
平成 19年 10月	両金庫合併し新生「北星信用金庫」誕生
平成 20年 3月	名寄市立大学と「産学連携協定に関する協定書」調印
平成 21年 4月	旭川中央支店廃止
6月	札幌支店開設
平成 22年 9月	多寄出張所廃止
平成 23年 10月	土別中央営業部リニューアルオープン
平成 24年 11月	土別支店廃止
11月	札幌支店リニューアルオープン
平成 25年 2月	でんさいネット取扱開始



札幌支店リニューアルオープンテープカット



札幌支店